

議案第19号

令和6年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算について

地方公営企業法第24条第2項の規定により、山陽小野田市工業用水道事業会計予算を別冊のとおり定める。

令和6年2月22日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二

令和 6 年度

山陽小野田市工業用水道事業会計予算書

令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業会計予算

(総則)

第 1条 令和6年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数		3 事業所
(2) 年間工業用水契約水量		8,504,500 m ³
一日平均契約水量		23,300 m ³
(3) 年間工業用水配水量		8,504,500 m ³
(内訳) 日産化学(株)		2,372,500 m ³
田辺三菱製薬工場(株)		4,380,000 m ³
西部石油(株)		1,752,000 m ³

(収益的収入及び支出)

第 3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款	工業用水道事業収益	284,559 千円
第1項	営業収益	280,952 千円
第2項	営業外収益	3,607 千円
支 出		
第1款	工業用水道事業費用	261,505 千円
第1項	営業費用	245,722 千円
第2項	営業外費用	12,783 千円
第3項	予備費	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4条 資本的支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的支出額16,459千円については、過年度分損益勘定留保資金2,000千円及び減債積立金14,459千円で補てんするものとする。)。

収 入		
第1款	資本的収入	なし
支 出		
第1款	資本的支出	16,459 千円
第1項	建設改良費	2,000 千円
第2項	償還金	14,459 千円

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 5条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 工業用水道事業費用・営業費用と工業用水道事業費用・営業外費用
- (2) 資本的支出・建設改良費と資本的支出・償還金

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 54,313 千円
- (2) 交際費 110 千円

(他会計からの補助金)

第 7条 他の会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりと定める。

会計名	金額(千円)	項目
山陽小野田市 一般会計	356	児童手当負担金

令和6年2月22日 提出

山口県山陽小野田市市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表
当年度予算実施計画
当年度予定キャッシュ・フロー計算書
給与費明細書
前年度予定損益計算書
前年度予定貸借対照表
当年度予定損益計算書 (参考資料)
当年度予定貸借対照表
収益的収支明細書 (参考資料)
資本的収支明細書 (参考資料)

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ア 定額法によっている。
- イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(3) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

- イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

3 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

4 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。
ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

5 給与費明細書に関する注記

手当の内訳区分中の「集金」を「作業従事1種」、「危険」を「作業従事2種」、「外勤」を「作業従事3種」にそれぞれ名称変更した。

令和6年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	工業用水道事業収益		284,559	
	1	営業収益	280,952	
		1 給水収益	280,596	
		2 その他営業収益	356	(一般会計)児童手当負担金
	2	営業外収益	3,607	
		1 受取利息	15	
		2 長期前受金戻入	3,395	
		3 雑収益	197	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	工業用水道事業費用		261,505	
	1	営業費用	245,722	
		1 原水及び配水費	184,605	引当金繰入 (賞与 2,816)
		2 総係費	34,241	(賞与 1,556) (退職給付 3,640)
		3 減価償却費	26,826	
		4 資産減耗費	50	
	2	営業外費用	12,783	
		1 支払利息	1,044	企業債償還利息
		2 雑支出	50	
		3 消費税	11,689	
	3	予備費	3,000	
		1 予備費	3,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的収入		0	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的支出		16,459	
	1	建設改良費	2,000	
		1 営業設備費	2,000	
	2	償還金	14,459	
		1 償還金	14,459	企業債償還元金

令和6年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	24,054
減価償却費	26,826
長期前受金戻入額	△ 3,395
受取利息及び受取配当金	△ 15
支払利息	1,044
有形固定資産除却損	50
未収金の増減額 (△は増加)	△ 1
未払金の増減額	4,015
引当金の増減額	△ 3,252
小計	49,326
利息及び配当金の受取額	15
利息の支払額	△ 1,044
業務活動によるキャッシュ・フロー	48,297
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 2,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 14,459
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,459
資金増加額(又は減少額)	31,838
資金期首残高	1,067,158
資金期末残高	1,098,996

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度		6		26,029	19,723	45,752	8,561	54,313
前年度		6		24,711	18,200	42,911	8,402	51,313
比較				1,318	1,523	2,841	159	3,000

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	本年度	876	324	403		1,116	1,217		370
	前年度	1,416	972	649		1,078	799		450
	比較	△540	△648	△246		38	418		△80
手当の内訳	区分	作業従事 1種 (千円)	作業従事 2種 (千円)	作業従事 3種 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	本年度		15	67	36	317	108	10,857	4,017
	前年度		19	26	36	317	48	9,778	2,612
	比較		△4	41			60	1,079	1,405

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	1,318	給与改定に伴う増減分	69	給与改定率	0.26%
		昇給に伴う増加分	416	平均昇給率	1.59%
		その他の増減分	833	異動等による増減分	
手当	1,523	昇給に伴う増加分	153	期末勤勉手当	
		制度改正に伴う増減分	133	期末勤勉手当	
		その他の増減分	1,237	異動等による増減分	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

	区分	事務・技術(企業職)
令和6年1月1日現在	平均給料月額(円)	360,317
	平均給与月額(円)	390,579
	平均年齢(歳)	47.4
令和5年1月1日現在	平均給料月額(円)	360,333
	平均給与月額(円)	409,967
	平均年齢(歳)	48.4

(2) 初任給

区分	企業職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)
高校卒	170,900	170,900
大学卒	202,400	202,400

(3) 級別職員数

区分	企業職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和6年1月1日現在	3級	1	16.7
	4級	1	16.7
	5級	4	66.7
	計	6	100.0
令和5年1月1日現在	3級	1	16.7
	4級	2	33.3
	5級	2	33.3
	7級	1	16.7
	計	6	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区分	1～2級	3級	4級	5級	6級	7級
企業職	その他の職務	主任主事 主任技師	係長	課長補佐	課長	次長 副局長

(4) 昇給

区分		企業職
本年度	職員数 (A) (人)	6
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5
	号給数内訳 4号給 (人)	5
	比率 (B) / (A) (%)	83.3
前年度	職員数 (A) (人)	6
	昇給に係る職員数 (B) (人)	6
	号給数内訳 4号給 (人)	6
	比率 (B) / (A) (%)	100.0

(5) 特殊勤務手当

区分	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	2.1
支給対象職員の比率 (%)	83.3
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	9,050
代表的な特殊勤務手当の名称	作業従事2種、作業従事3種、交替制勤務手当等

(6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.250	2.250	4.50	有	
前年度	2.200	2.200	4.40	有	
一般会計の制度	2.250	2.250	4.50	有	

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の 者(月分)	25年勤続の 者(月分)	35年勤続の 者(月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	早期退職者 2%~45%加算
一般会計の制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上

(8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同一	
住居手当	同一	
通勤手当	同一	

令和5年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	255,786		
	(2) その他営業収益	<u>366</u>	256,152	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	161,919		
	(2) 総係費	28,175		
	(3) 減価償却費	27,559		
	(4) 資産減耗費	<u>50</u>	<u>217,703</u>	
	営業利益			38,449
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	15		
	(2) 長期前受金戻入	3,395		
	(3) 雑収益	<u>204</u>	3,614	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	1,318		
	(2) 雑支出	<u>50</u>	<u>1,368</u>	2,246
	経常利益			40,695
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	△ 3,000
	当年度純利益			37,695
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>14,185</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>51,880</u></u>

令和5年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位:千円)

	資 産	の	部	
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地			66,007	
イ 建物	82,175			
減価償却累計額	<u>△54,102</u>		28,073	
ウ 構築物	1,271,826			
減価償却累計額	<u>△684,429</u>		587,397	
エ 機械及び装置	394,768			
減価償却累計額	<u>△351,558</u>		43,210	
オ 車輛運搬具	2,777			
減価償却累計額	<u>△2,592</u>		185	
カ 工具・器具及び備品	3,285			
減価償却累計額	<u>△1,269</u>		2,016	
有形固定資産合計				726,888
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権			<u>22</u>	
無形固定資産合計				<u>22</u>
固定資産合計				726,910
2 流動資産				
(1) 現金・預金			1,067,158	
(2) 未収金		注①	23,845	
(3) 前払費用			<u>13</u>	
流動資産合計				<u>1,091,016</u>
資産合計				<u><u>1,817,926</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額23,831千円を含む。

注② 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,359千円を取り崩した。

負 債 の 部

3 固定負債			
(1) 企業債		44,468	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	61,818		
イ 修繕引当金	113,488		
引当金合計		<u>175,306</u>	
固定負債合計			219,774
4 流動負債			
(1) 企業債		14,459	
(2) 未払金		30,964	
(3) 賞与引当金	注②	4,356	
(4) その他流動負債		<u>350</u>	
流動負債合計			50,129
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		314,324	
(2) 収益化累計額		<u>△230,151</u>	
繰延収益合計			84,173
負債合計			<u>354,076</u>

資 本 の 部

6 資本金			497,987
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	1,985		
イ 工事負担金	72,133		
ウ 寄付金	<u>16,354</u>		
資本剰余金合計		90,472	
(2) 利益剰余金			
ア 利益積立金	18,000		
イ 減債積立金	52,801		
ウ 建設改良積立金	725,710		
エ 水源涵養林整備積立金	27,000		
オ 当年度未処分利益剰余金	<u>51,880</u>		
利益剰余金合計		<u>875,391</u>	
剰余金合計			<u>965,863</u>
資本合計			<u>1,463,850</u>
負債資本合計			<u><u>1,817,926</u></u>

令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	255,087		
	(2) その他営業収益	<u>356</u>	255,443	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	170,862		
	(2) 総係費	33,147		
	(3) 減価償却費	26,826		
	(4) 資産減耗費	<u>50</u>	<u>230,885</u>	
	営業利益			24,558
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	15		
	(2) 長期前受金戻入	3,395		
	(3) 雑収益	<u>180</u>	3,590	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	1,044		
	(2) 雑支出	<u>50</u>	<u>1,094</u>	<u>2,496</u>
	経常利益			27,054
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			24,054
	前年度繰越利益剰余金			51,880
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>14,459</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>90,393</u></u>

令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地				66,007
イ 建物	82,175			
減価償却累計額	<u>△55,750</u>			26,425
ウ 構築物	1,271,826			
減価償却累計額	<u>△706,590</u>			565,236
エ 機械及び装置	394,768			
減価償却累計額	<u>△354,530</u>			40,238
オ 車輛運搬具	2,777			
減価償却累計額	<u>△2,637</u>			140
カ 工具・器具及び備品	5,235			
減価償却累計額	<u>△1,269</u>			3,966
有形固定資産合計				702,012
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権				<u>22</u>
無形固定資産合計				<u>22</u>
固定資産合計				702,034
2 流動資産				
(1) 現金・預金				1,098,996
(2) 未収金			注①	23,846
(3) 前払費用				<u>13</u>
流動資産合計				<u>1,122,855</u>
資産合計				<u><u>1,824,889</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額 23,831千円を含む。

注② 当年度退職手当として7,285千円支給するため、退職給付引当金6,908千円を取り崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,356千円を取り崩した。

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債		29,730
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	58,550	
	イ 修繕引当金	<u>113,488</u>	
	引当金合計		<u>172,038</u>
	固定負債合計		201,768
4	流動負債		
	(1) 企業債		14,738
	(2) 未払金		34,979
	(3) 賞与引当金	注②	4,372
	(4) その他流動負債		<u>350</u>
	流動負債合計		54,439
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金		314,324
	(2) 収益化累計額		<u>△233,546</u>
	繰延収益合計		<u>80,778</u>
	負債合計		<u>336,985</u>

資 本 の 部

6	資本金		
			497,987
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 受贈財産評価額	1,985	
	イ 工事負担金	72,133	
	ウ 寄付金	<u>16,354</u>	
	資本剰余金合計		90,472
	(2) 利益剰余金		
	ア 利益積立金	18,000	
	イ 減債積立金	38,342	
	ウ 建設改良積立金	725,710	
	エ 水源涵養林整備積立金	27,000	
	オ 当年度未処分利益剰余金	<u>90,393</u>	
	利益剰余金合計		<u>899,445</u>
	剰余金合計		<u>989,917</u>
	資本合計		<u>1,487,904</u>
	負債資本合計		<u><u>1,824,889</u></u>

収 益 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
工業用水道事業収益	284,559	285,364	△ 805	
営業収益	280,952	281,731	△ 779	
給水収益	280,596	281,365	△ 769	
水道料金	280,596	281,365	△ 769	(78,684) 日産化学 (142,034) 田辺三菱製薬工場 (59,878) 西部石油
その他営業収益	356	366	△ 10	
他会計負担金	356	366	△ 10	(一般会計)児童手当
営業外収益	3,607	3,633	△ 26	
受取利息	15	15		
預金利息	15	15		
長期前受金戻入	3,395	3,395		
長期前受金戻入	3,395	3,395		
雑収益	197	223	△ 26	
その他雑収益	197	223	△ 26	

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
工業用水道事業費用	261,505	270,496	△ 8,991	
営業費用	245,722	255,802	△ 10,080	
原水及び配水費	184,605	202,161	△ 17,556	
給料	16,894	16,296	598	職員4名
手当	7,498	8,662	△ 1,164	
賞与引当金繰入額	2,816	2,692	124	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
法定福利費	5,143	5,272	△ 129	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			厚生福利費	24	24		
			被服費	57	55	2	
			備用品費	330	337	△ 7	
			燃料費	98	124	△ 26	
			光熱水費	25	28	△ 3	
			印刷製本費	53	54	△ 1	
			通信運搬費	31	31		
			委託料	932	1,223	△ 291	各種機器保守点検等
			賃借料	370	72	298	
			修繕費	10,956	4,015	6,941	
			動力費	67,154	87,030	△ 19,876	浄水場ポンプ電気料
			負担金	13,701	16,032	△ 2,331	厚東川ダム関連事業等
			受水費	57,316	59,004	△ 1,688	県営厚東川工業用水道使用料
			公租公課	1,207	1,210	△ 3	国有資産等所在市町村交付金
			総係費	34,241	26,032	8,209	
			給料	9,135	8,415	720	職員2名
			手当	4,568	3,567	1,001	
			賞与引当金繰入額	1,556	1,347	209	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	2,686	2,450	236	
			退職給付費	4,017	2,612	1,405	退職手当 377 引当金繰入 3,640
			厚生福利費	67	107	△ 40	
			旅費	220	220		
			被服費	29	23	6	
			備用品費	275	236	39	
			燃料費	48	46	2	
			光熱費	250	227	23	
			印刷製本費	86	87	△ 1	
			通信運搬費	77	73	4	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			広告費	11	11		
			委託料	3,522	2,870	652	
			手数料	231	226	5	
			賃借料	92	231	△ 139	
			修繕費	330	550	△ 220	
			研修費	133	209	△ 76	
			食糧費		10	△ 10	
			負担金	4,834	497	4,337	
			保険料	108	149	△ 41	
			公租公課	61	74	△ 13	
			図書費	204	204		
			交際費	110	110		
			諸会費	150	150		
			用地管理費	1,440	1,330	110	水源涵養林草刈等
			雑費	1	1		
			減価償却費	26,826	27,559	△ 733	
			有形固定資産減価償却費	26,826	27,559	△ 733	
			資産減耗費	50	50		
			固定資産除却費	50	50		
			営業外費用	12,783	11,694	1,089	
			支払利息	1,044	1,318	△ 274	
			企業債利息	1,044	1,318	△ 274	
			雑支出	50	50		
			その他雑支出	50	50		
			消費税	11,689	10,326	1,363	
			消費税	11,689	10,326	1,363	
			予備費	3,000	3,000		
			予備費	3,000	3,000		
			予備費	3,000	3,000		

資 本 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本的收入				

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本の支出	16,459	19,474	△ 3,015	
建設改良費	2,000	5,289	△ 3,289	
浄水場施設費		3,289	△ 3,289	
浄水場施設整備事業費		3,289	△ 3,289	
営業設備費	2,000	2,000		
固定資産購入費	2,000	2,000		
償還金	14,459	14,185	274	
償還金	14,459	14,185	274	
企業債償還金	14,459	14,185	274	償還元金